

北朝鮮裏物語：事実が小説より奇なるとき

北朝鮮で本当は何が起こっているのか？ あるアナリストの正確な指摘

【訳者注】北朝鮮の背後について、ここに提起されている仮説を、私はかなり前から抱いていたが、あまり人には言ったことがない。ただアメリカといっても、その現状は、権力のない“我々人民”（トランプが代表）と、権力をもつグローバリストの「深層国家」という、2つの対立するアメリカがあるのだから、この仮説（予想）は少しも不自然なことではない。事実、昨年5月、ある小さなグループで、世界情勢について話をしたとき、私のこの仮説に賛同する人が、少なくとも2人はいたから、そう考える人は少なくないだろうと予想できる。

この構図の中で、トランプの矛盾する、かつ滑稽な言動を観察していれば、ここで言われていることが納得できる。トランプは頭がおかしいのか？ その可能性がないことはない。しかし逆に、非常に聡明に立ち回っているとも取れる。ハムレットは本当に狂っているのか、いつわっているのか、という問題に似ていなくもない。両方ということもありうる。名前は大統領だが、ほとんど全く無力な者が「ご存じの方々」に対抗するには、この手しかないといこの人は言っているようにみえる。そんな話は根本的におかしい、と言われる人も多いだろう。私はそれを否定はしない。

SOTN (State of the Nation)

August 12, 2017



SOTN 編集者ノート：

次のコメントは、SOTNに提出されたものだが、真剣に取り上げるに値するものである。

それは次の質問に答えている：——なぜ北朝鮮は、今回これほどに、派手に振舞っているのだろうか？

この短い説明は、提出された文書に少し手を加えている。問題をこのようにまとめられた“Lone Ranger”に感謝申し上げる。

提出されたコメントはここから始まる——

北朝鮮：すべてが、ご存じの方々（you know who）の、一つの注意をそらす戦術を指している

明らかな理由によって、これは書くことさえ許されないことである。なぜ書くのかは後に説明する。

まず、北朝鮮で進行中のドラマについて明らかにしておこう。

それは実はすべて、ハリウッド式に煽られたドラマである。

背後に実は誰がしようと、なぜその者がそれをやっていると、それはトランプによって利用されている。

利用？

彼は、できる限りどんな風にでも、毎日の物語を、変えることを強いられている。

“ロシアとの癒着”物語は、彼と彼のチームの目的を、別方向にそらすために、利用されてきた。

彼のアジェンダは、深層国家が、虚偽の主張や作った出来事で、彼の時間を浪費させることによって、毎日、妨害されている。

メディアは、ロシアに関するフェイク・ニュースによって、時間ごとに彼を締め上げている。

情報局たちは、このリーク、あのリークと、次々に対応に追われている。

西ウィング（ホワイトハウス執務室）の多くの CIA エージェントたちは、あらゆる機会を捉えて悪だくみをしている。

それを全部積み重ねるなら、それは、彼がアメリカ大統領として彼の任期を務める、十分な妨げになる。

深層国家の機械にスパナを投げ込む（機械を止める）、最も手っ取り早く、簡単な方法は、彼らのフェイク・ニュースを、北朝鮮に関する、もっとフェイクなニュースに置き換えることである。

北朝鮮が、脅迫の新しいラウンドと言われるものを始めるや否や、トランプは、猫がマグロの切り身に飛びつくように、それに飛びついた。

彼は、ロシアに関するフェイク・ニュースから、メディアの焦点をそらすための、これ以上の“話題転換”を与えられることは出来なかったであろう。

彼らは核戦争をさえ論じている。そして多くのアメリカ人が現実には、そのような展望を恐れている。

メディアは核爆弾や核戦争の話が好き。それはまた新聞を売る方法でもある。

ショーマンのトランプは、この北朝鮮という乳牛から、絞れるだけの乳を搾る大きな仕事をやってのけた。しかし実は彼は、ほかになすすべがなかったのだ。

というのは北朝鮮問題が、いつもそうであるように、下火になるや否や、議会の狂人どもが再び、ロシアに向かってサーベルをガチャつかせるだろう。

今、多くの愛国者たちが、絶えず戦争売りつけの話が出るので、トランプ列車から降りることを考えている。

時には、リーダーたる者は、会話を変えるために、何らかのクレージーなことをやらねばならない。

彼は、クレージーな者たちの度肝を抜く、クレージーなことをしなければならない。

これこそ、トランプが現在、北朝鮮（もう一つのクレージー国家）に対してやっていることである。

そしてそれは将来、彼が、他のクレージー集団（国内外の）に対して、やらなければならないことである。

まるで自分の女郎屋のようにワシントンを取り仕切る、最も狂気じみたネオコン・クレージードモを、出し抜くことが彼の唯一の希望である。

トランプは非常に危険な時代を動きつつある——個人的にも、大統領としても。

彼はどんなに気を付けても十分ということはない。

辻褄が合いさえすれば、彼にできることは、注意をそらし、脇へ導き、方向を狂わせることである。

これは彼が、アメリカ人民のために何かを——どんなことでも——やったことを、隠す手段となる。

トランプ党はこれを理解しなければならない——たとえ彼が戦争の引き金を引くように見えても。

彼はそんなことはしない。

もし彼の監視下で戦争が起こったとしたら、それは、彼が深層国家のクレージー集団に負けたときである。

この危なっかしい時期に、彼をサポートすることが重要である。

彼は、彼の選挙運動の約束に一致しないことを、多くやるだろう。

彼はホワイトハウスで、現実にはひとりぼっちであるだけでない。多くの者が、彼と彼の公約のアジェンダに対して、ひそかに陰謀を企んでいる。

ドナルド・トランプは、愛国者やトランプ運動からの道徳的サポートを、本当に必要としている。8月、9月、10月は、彼にとって厳しい時期になると予想される。

キム・ジョンウンの痲癩の背後に、本当は誰がいるかについては、そして、なぜその者たちが、彼を嫉んでいるかについては――

それはもちろん、“ご存じの方々”である。その理由もこれでお分かりだろう。

――Lone Ranger